

児童発達支援ガイドラインの自己評価の実施報告

施設名：あきやまケアルーム

対象者：事業者職員：保護者

調査期間：平成30年12月10日～20日

公表日：平成31年1月11日～

公表方法：ホームページ及び掲示

報告日：平成31年1月11日

児童発達支援評価表(事業所職員向け)

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	今後の対策
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	4			
	2 職員の配置数・専門性	3	1	子どもの特性上、行き届かない事はある	活動内容・利用日の人数によって調節が必要
	3 生活空間 分かりやすい構造化された環境になっているか。バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3		子どもの特性の幅が大きく、全ての子どもに適正かどうか難しい	物の配置は通所児の特性に合わせて適宜変更することも検討中
	4 生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境か。子供たちの活動に合わせた空間か。	3	1		
業務改善	5 業務改善を進めるためにPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	2	1		ミーティングを月1回と必要時に行业業務改善を進める
	6 保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	3	1	面談や日々の保護者との会話の中から意向等を聞き、業務改善に繋げている 評価表は使用していないが、今後行って行く	今後も保護者の意向を把握できるよう評価表の利用・面談などを行い業務改善につなげる
	7 事業者向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	3	今後行う予定	今回から実施(掲示とHP)
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1	平日の研修難しい・夜間や休日に個人的に研修は参加している パパママ講座や職員研修、また市や都などの研修へ参加	必要な研修には参加できるよう調整予定
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4		グループ会議を月1回行い保護者から受けたニーズを職員間で共有し解決している	会議を月1回実施し、職員間で情報共有し計画に繋げる
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			
	12 「児童発達支援計画」には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3		ガイドラインに沿って行うように努力している	ガイドラインに沿った計画になるよう設定していく
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画が作成されているか。	4			
	17 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		受入時に行っているが、十分な時間は確保できず、細かい役割分担は児の体調などに合わせて適宜変更して対応している 月案の作成は行われているが、その日の流れは朝の会で職員に周知している	受入時に短時間で情報共有できるよう、個々での月案や申し送りノートの確認などを行う
	18 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	スタッフにより終了後、他の業務があるため全員での打ち合わせが不可能 時間が足りず難しい	終了後の時間の確保が難しいが、今後、業務の見直し等で改善予定
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1			
係機関や保護者との連携関係や保護者との連携関係や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	1	担当者会議の経験なし	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4			
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4			
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4		入室時には、診療情報提供書をもとに、児の疾患を詳しく把握し医ケアなども主治医の指示のもと行えるように指示書の作成を依頼している	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	1	就学前には対象児に対しての情報等、見学に来た際、詳しく説明	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		就学前には対象児に対しての情報等、見学に来た際、詳しく説明	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	必要な研修内容があれば受けている	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会がある	4		認証保育所と合同保育を行っている	今後も実施
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	3		同法人スタッフが会議に参加しているが情報共有できていなかったため、情報共有に努める
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者にたいして家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	2	任意だが、パパママ講座を開催している	モモのペアレントトレーニングなど、周知できていないため積極的に情報提供する
保護者への説明責任等	32 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づききざせられた「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4			
	34 定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援している	4			
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援している	4		年3回開催している	
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4			
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		毎月発行している	今後も継続
	38 個人情報の取り扱いに十分注意している	3	1		
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮している	4		児の様子や素敵なところを一言、連絡帳に記入している	
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	2	夏祭り	
	41 緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3			
非常時等の対応	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている	4			
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4			
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		現在食物アレルギーの児はなし	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		アクシデント報告などで共有している	報告書を基に職員会議で検討し、事故防止に努める
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2	2		
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載している	1	2	現在、身体拘束を実施することはない(どこまでが身体拘束なのか)	

児童発達支援評価表(保護者)

		チェック項目	はい	どちらともい	いいえ	わからない	ご意見	今後の対策
環境・体制整備	1	活動等のスペースが十分に確保されているか	8				メインの部屋以外(ホールなど)あって良い	音楽の時間など、保護者と一緒にホールを使用しており今後も活動内容によっては他施設の使用予定
	2	職員の配置数・専門性	2	5		1	手がかかる子が多い割には少ないと感じる時がある 専門性は流石と思うが、忙しそうで手が足りなく思う 障がいは様々なので単純な人員計算ではギリギリに感じる 人の入れ替わりが多い 詳しくは分からない	職員配置は基本を遵守しているが、活動内容や状況により職員の人数調整を行っている。今後も充分な人員を確保できるよう調整する。
	3	生活空間 分かりやすい構造化された環境になっているか。バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	1		1	子ども用便座に感激 本人も何がどこにあるかきちんと把握している バリアフリーなのはよいが靴を履くのが大変なのでイスがあると良い トイレが狭い?おむつが取り換えづらい 身の回りのことを自分でできるように配慮されている	靴の脱着用椅子については、散歩時に使用していたが、今後は登園、帰宅時にも市販できるように準備する おむつ替えスペースを現在は部屋の中にも設置しているので、利用についてご案内させていただく トイレは1掘えしかないため順番に使用できるよう声掛けをする
	4	生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境か。子供たちの活動に合わせた空間か。	8				いつもきれいです	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	5	2		1	入院していたため、直接話せなかった 連絡は密にとっており、情報の共有はできている 施設、保護者、子どもの都合もあるので、もっと具体的に話かった	現在は、個々に充分な時間が取れずに申し訳なく思っております (ご相談がありましたら、遠慮なくお声がけください。ご要望に応えられるよう努めてまいります)
	6	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	1		3	意味が分からない 「地域支援」が並行保育であるならば、ありがたい事業です	並行保育事業を行うなど、支援を行っているが、今後も療育記録の中で具体的な支援内容を示していきたい(並行保育事業にご協力いただき感謝しております)
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	1		1	目標を持って遊びをしている	
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6			2	毎回作成するなど、違うように工夫されていて楽しい 色々な事を組み込まれているように思う	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、障がいのない子どもと活動する機会はあるか	7		1		保育室や並行保育など、障がいのない子たちと触れあう機会をどんどん増やして欲しい 定期的に機会がある 保育室の子どもと一緒に過ごすことにより、積極的にアピールできるようになった 本年度、並行保育に参加して、とても楽しみに通園できていたので、早く園に通える仕組みができてほしいと思った	保育室との子ども達と触れ合う機会については、これからも保育室と相談しながら増やしていきたい 並行保育事業は今年より三鷹市の事業となっており今後も実施していく
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	2			運営規定はしっかり説明してくれたが利用者負担については説明がなく、制度の隙間に陥ったのかもしれないが負担額にびっくりした 丁寧な説明をしてもらった	利用者負担については説明不足な点もあったため、改善していく (なお、負担金額についてはご家庭により異なるため、市役所への問い合わせになります)
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づきききせられた「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	3	1		3	ガイドラインは分からないが、児に合わせてできることなど徹底している 発達支援計画は分かりやすく作られていて、子どもと向き合ってくれている	ガイドラインに沿った内容となるよう、支援計画を作成し説明をしていく
	12	保護者に対して家族支援プログラムが行われているか	5		2	1	障がいは様々なので、スタッフより保護者の方が理解している場合があるが、それをくみ取った上でヒアリングしてくれている パパママ講座など行われており楽しかったです 症状や発達状況に応じた親がすべきことのアドバイスが欲しい	お一人お一人の障害の特性に配慮し、ご家族の思いをお聞きし寄り添いながら、お子さまの育ち・暮らしを安定させるような支援を行なう 保育室と合同のパパママ講座、モモのペアレントトレーニングなど、お知らせしていく
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共同理解ができているか	7		1	1	毎回フィードバックしてくれてありがたいと思っている 親の気持ちをくみ取ってくれている その日の出来事を丁寧に説明してくれる 療育記録の専門の目線が参考になる	今後、親子一緒の方は一緒にルームで過ごす中で、分離されている方はお子さまの様子をお伝えし情報共有し、生活リズムをはじめ、健康維持より良い発達を援助していくための方法をご家族と共に探っていく
	14	定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7		1	1	児の性格を見極め心配事を払拭してくれている 親の変化などにも気づけて話をしてくれる 保護者会で議題をあげ解決策をいただいた	親子分離されている方は、ご家族に面談させていただいている 面談以外でもご家庭の様子をお聞きし支援につなげている
	15	父母の会、活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8				父母の会があればもっと情報交換することができると思う 工夫して開催してくれている 保護者会を開催してくれて保護者同士の連携がとれたことは有意義に感じた	保護者会は年3回開催。今後も定期的に開催 父母の会については利用者間で結成された場合は支援していきたい
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知、説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	5	2		1	利用日を増やしたい、出産時などの急な心配事など、すぐに対応し相談ののってくれて助かった なかなか、通園の回数の相談など話づらい時がある 今後、色々相談したい	利用についてはご希望日などにより、迅速に対応できない場合があります (何かありましたらご相談下さい。出来る限り真摯に対応させていただきます)
	17	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1		2	手話をとりいれてくれて感謝している 通園回数などについては返答が遅い場合があります 日報に記入してくれている	お子さまに応じたコミュニケーション手段を活用することで、その場の状況理解や自分の意思の伝達ができるようにしていく
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	2	1	1	今後フィードバックされる予定 毎月の会報が楽しみ	今後、自己評価結果の発信予定
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	5			3			
非常時等の対応	20	緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また発生時を想定した訓練が実施されているか	5			3	参加できていない実施しているかわからない 緊急時については聞いているが、その他については分からない	マニュアルについては作成しているが適宜見直していく
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6			2	訓練を行っており安心している	毎月1回実施(保育室と合同) 避難時必要物品については現在見直し中(利用児に応じて見直し有)
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	6			2	楽しみにしています 先生・お友達が大好きです 様々な年齢の子と接したり、隣接している保育室とも交流があり楽しいように感じる	様々な遊びを通して楽しいと思える時間を過ごせるようプログラムを考えております
	23	事業所の支援に満足しているか	8				細部まで手の行き届くサポート、しつけルールの理解など対応してくれている ケアルームだけの遠足や催しを考えて欲しい(ケアみんなが参加できて楽しめるのも)	お子さまの可能性を見出し、より良い発達を援助していく方法をご家庭と連携を取りながら進めていく ケアルームのみの催しについては今後、児の状態、特性に合わせて考案中